

KOMEITO SHIZUOKA-CITY

公明党静岡市議会だより



ソーシャルディスタンス…距離をあげましょう!!



加藤 博男



山梨 渉



山本 彰彦



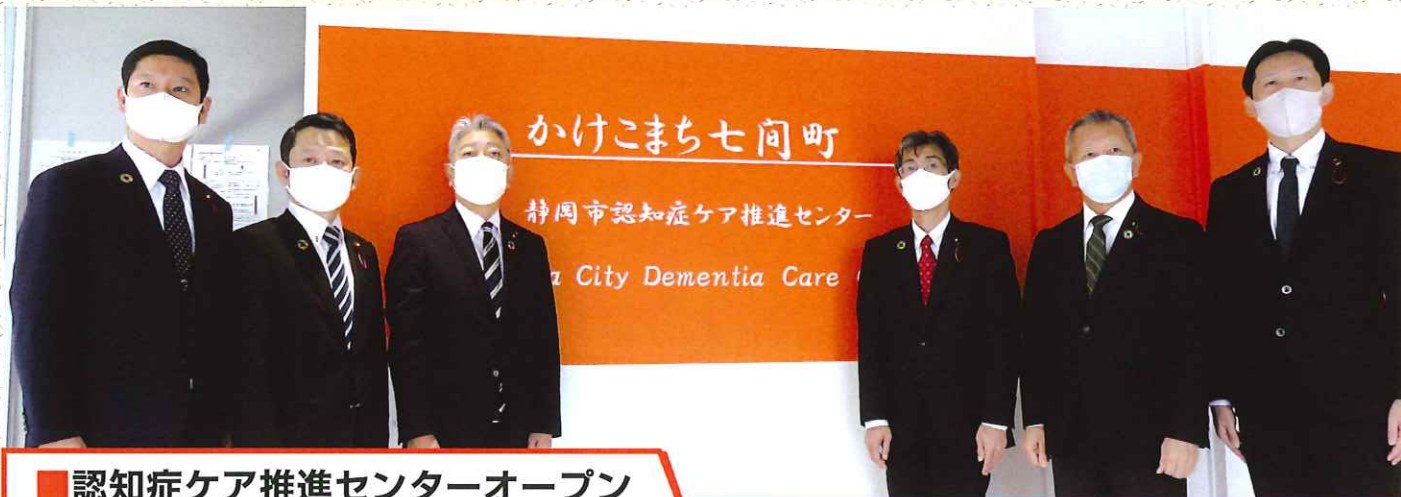
井上 晋仁



大石 直樹



長島 強



■認知症ケア推進センターオープン

令和2年10月31日、葵区七間町に静岡市認知症ケア推進センター「かけこまち七間町」がオープンしました。

静岡市における認知症支援の一層の強化につなげるとともに、認知症本人や家族に対して総合的な支援を行う中心的な拠点となります。

これまで公明党静岡市議会は認知症対策の必要性を訴え続け、認知症初期集中支援チーム、認知症疾患医療センター、認知症予防の推進などを実現してきました。

今回のセンターオープンは認知症にかかる各種事業の中核としての機能を持ち、あらゆる支援につなげる場所となります。

新型コロナウイルス感染症対策について(第6弾)

9月補正予算案 87億9,579万円のうち **50億5,772万円(一般会計49億4,902万円)**

新型コロナウイルスの感染者が全国で再び増加していることを踏まえ、「生命(いのち)のLife」を守るため、感染拡大防止対策、医療・福祉への支援、児童生徒への支援を強化するとともに、「生活(くらし)のLife」を取り戻すため、中小企業等への支援、地域経済の活性化、新しい生活様式に対応した環境整備を推進するための予算を計上しています。

①感染拡大防止対策

----- 1億2,842万円

- 検査体制の拡充 7,300万円
- 相談体制の継続 4,502万円

②医療・福祉への支援

----- 1億4,510万円

- 医療への支援 1億870万円
- 福祉への支援 3,640万円

③児童生徒への支援

----- 2億5,283万円

- 小中高等学校における学習環境の整備 2億783万円
- 放課後児童クラブへの支援 4,500万円

④中小企業等への支援

----- 25億9,087万円

- 円滑な資金調達への支援 17億7,000万円
- 事業継続強化等への支援 3億3,000万円

⑤地域経済の活性化

----- 7億5,634万円

- 地元消費拡大の促進 6億2,200万円
- GoToしずおかキャンペーン 1億円

⑥新しい生活様式に対応した環境整備

----- 11億8,415万円

- 情報通信環境の整備拡大 11億500万円
- 行政サービスの利便性向上 7,400万円

～今後も国・県と連携した追加対策を実施～

9月定例会【総括質問】



■ 山梨 渉

エスパルス新スタジアムについて質問。清水油槽所遊休地における県とエネオスとの基本合意の中で、エネオス社長がスタジアム整備の可能性に触れたことに対し、「候補地の一つとしての可能性が高まり有り難い。今後検討していく」との前向きな答弁がなされました。市議会で候補地が言及されたのは初めてです。



また他にも新型コロナウイルス感染症対策、行政のデジタル化、視覚障がい者支援、高額療養費の自動振込について質問しました。

■ 加藤 博男

「静岡市 LINE公式アカウント」について質問しました。

コロナ禍の中で、懸命に過ごされている市民の皆さんに寄り添い、支えるのが政治・行政の役割であると訴えました。そのため、少しでも皆さんの不安を取り除き、適時・適切に新型コロナ感染情報や防災情報をわかりやすく市民の皆様提供すべきと「静岡市 LINE公式アカウント」の開設を提案・推進してまいりました。今年6月から運用を開始し、すでに25,000人以上が登録され、市民に寄り添った情報発信に寄与することができました。



9月定例会【委員会質問】



■ 山本 彰彦／都市建設委員会

令和元年度の決算及び補正予算の審査を行い、都市局・建設局それぞれの所管分について、着実な事業の推進が図られていることから賛成しました。要望の主な内容は、地域住民に寄り添う「特定空き家」への対策や静岡駅南口広場の再整備、国の新たな指針（計画降雨強度のレベルアップ）を踏まえた「新浸水対策プラン」の策定を求めました。



また、コロナ禍における新しい業務の在り方（発注や要望活動など）、仕組みづくりの検討を要望しました。

■ 大石 直樹／市民環境教育委員会

令和元年度決算の議案審査を行いました。市民局では住宅地内のLED防犯灯への切替・新設の状況や今後の取組について、清水駅喫煙エリアの拡大や喫煙所の見直しについて確認しました。環境局では水素促進事業の進捗とごみ減量の取組を、教育局ではICT推進と児童・生徒へのタブレット整備の状況を確認しました。



補正予算案では、今夏稼働したエアコンの利用状況と、「わくわく給食」について質問いたしました。コロナ禍での新しい生活様式においての行政からのリーダーシップで市民に安全・安心の生活を導いて欲しいと要望しました。

■ 井上 智仁／厚生委員会

令和元年度決算及び9月補正予算案が審議されました。決算においては、高齢者福祉・障害者福祉・子育て支援など身近な事業を多く所管しているものの、いくつかの事業では十分な効果を発揮することができませんでした。その理由と今後の対策に対し質問をした後、制度のあり方を含め、きめ細かな対応をしていくように要望しました。



また、補正予算においては新型コロナウイルス感染症対策に関係する予算が計上されましたが、1日でも早い事業の執行ができるよう求めました。

■ 長島 強／観光文化経済委員会

9月補正予算案で、観光文化経済委員会に付託された主なものとして、モバイル決済サービスの利用者に対してポイント還元を実施する事業がありました。地元消費拡大の促進として、本年12月から1か月間限定で実施される予定で、利用状況等踏まえながら、複数のモバイル決済サービスの検討や期間の拡大、さらには、利用できる場所の拡大なども検討してほしい旨意見を述べました。



一方で、モバイル決済サービスを利用できない方もいるため、こうした方々が利用できる消費拡大対策も必要であることも併せて訴えました。

あなたのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。

● 公明党控室

〒420-8602 葵区追手町5-1
TEL 054-254-2111内線(4533)
直通TEL・FAX 054-254-2769

◆ ホームページ
www.shizuoka-komei.jp

◆ メールアドレス
komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp

● 山本 彰彦

〒420-0876
葵区平和2丁目24-14
TEL・FAX 054-271-2244
携帯電話/090-1561-7775

● 山梨 渉

〒424-0204
清水区興津中町1356-25
TEL・FAX 054-368-5540
携帯電話/090-3527-1272

● 井上 智仁

〒422-8072
駿河区小黒2丁目10-40-304
TEL・FAX 054-287-2031
携帯電話/090-4239-7223

● 長島 強

〒420-0961
葵区北2丁目3-19
TEL・FAX 054-659-5804
携帯電話/090-3578-2164

● 大石 直樹

〒424-0928
清水区緑が丘町21-9
TEL・FAX 054-335-7012
携帯電話/090-1725-6633

● 加藤 博男

〒421-0111
駿河区丸字新田292-20
TEL・FAX 054-269-6671
携帯電話/080-8267-2584